

「水って冷たくて気持ちいいね〜♪」

水遊びの
前に…

子どもたちにとって初めての水遊びなので、戸外に出て急に水遊びを始めるのではなく、水遊びで使用するベビーバスやビニールプールを室内や戸外での遊びに取り入れました。

水遊びの
はじまり

水遊びでテラスに出ると、「なにがあるんだろ〜?」と興味を持ち、自らベビーバスの中に手を入れてバシャバシャ触ったり、腕や足に水をかけてもらって喜んだりしています。



保育室…ベビーバスやビニールプールの中にボールや水風船を入れて遊んでいます。

テラス…シャボン玉遊びやミストを飛ばしたり、小さいプールを出して遊んだりしました。

水って冷たいな〜!
暑いし気持ちいいね〜!

触ってみようかな〜

水に慣れてきたので、もっと楽しんでもらうには…と考え、竹スライダーを使って、いろいろな玩具(ボール、水風船、毛糸など)を流して遊んでみました。



竹スライダー登場!!

すると…

初めはいつも通り、ベビーバスの水を触ったり、浮かんでいる色々な玩具を取ろうとしたりして遊んでいました。

そのうち…竹スライダーの上から何かが流れてくことに気づき、保育者が水風船やボールを流すと、「何しとるん?」という表情で見っていました。

ホースから水が出てくること、水の流れることに興味があるようで、水をつまもうと必死です。

ボールや水風船を渡すと、先生の真似をし竹に流したり、流れていくものを目で追ったりしていました。

流れてくるものを手でキャッチしようとしたり、柄杓ですくおうとしたりする姿もありました。



8月後半は毎日のように水遊びが出来ました。連続して水遊びを行うことで、子ども達も水を怖がることなく喜んで遊んでいます。また、いつもの水遊びに廃材や竹、転がるものなど少しプラスすることでより一層、水に興味を持ち、ホースから出る水、竹に流れる水、流れていくものを目で追う、それを拾う・すくう、など色々なことに一人一人が興味を持って遊んでいたように思います。歩くことが安定することで、自由に手を使うことが出来るようになり、自分で触ってみたいという欲求が生まれ好奇心の芽生えが感じられました。

9月入園 新しい おともだち

